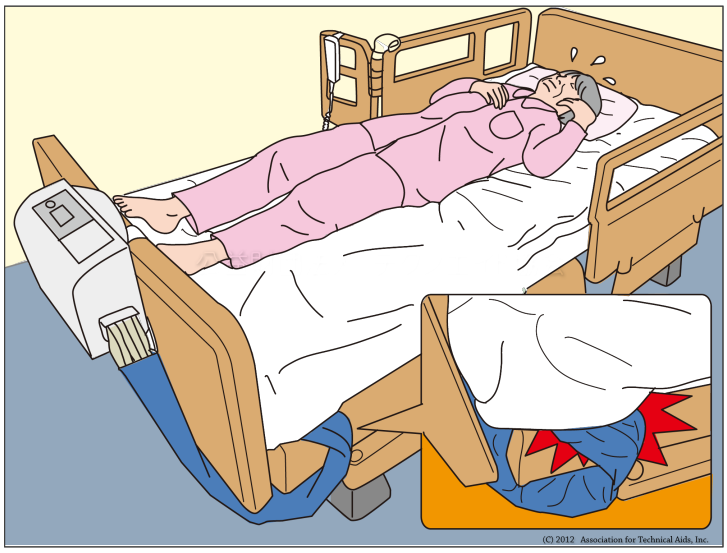
Case：215

ホースが折れ曲がっており、空気が流れなくなる

場面の説明

ポンプとマットをつなぐホースが途中で折れ曲がっていたため、空気が流れなくなっていた



利用シーン	起居・就寝
主な利用場所	寝室
介護保険の種目	床ずれ防止用具
分類コード (CCTA95)	033309 (特殊な褥瘡予防装置)
介護テクノロジー	ー
二次元バーコード	

解説

この事例では、エアマットの取り扱いに不慣れな家族がシーツを交換した際に、ホースをシーツに巻き込んでしまったことが原因と報告されています。納品した事業者も、シーツ交換の際の注意事項を説明していなかったようです。福祉用具は、ほとんどの家族にとって初めて利用する道具です。スイッチなどの操作方法だけではなく、実際に使用する様々な場面を想定しての説明が求められます。

参考要因（要因の例であり、これだけが正解ということではありません）

人：シーツ交換の際、ホースをいっしょに巻き込んでしまった

管理：ホースの取り回しを日常的に確認していなかった

作成：公益財団法人テクノエイド協会

Copyright 2025 Association for Technical Aids, Inc. All Rights reserved.

福祉用具ヒヤリハット　研修教材（受講者用）

日付：	所属：	氏名：

Case：215

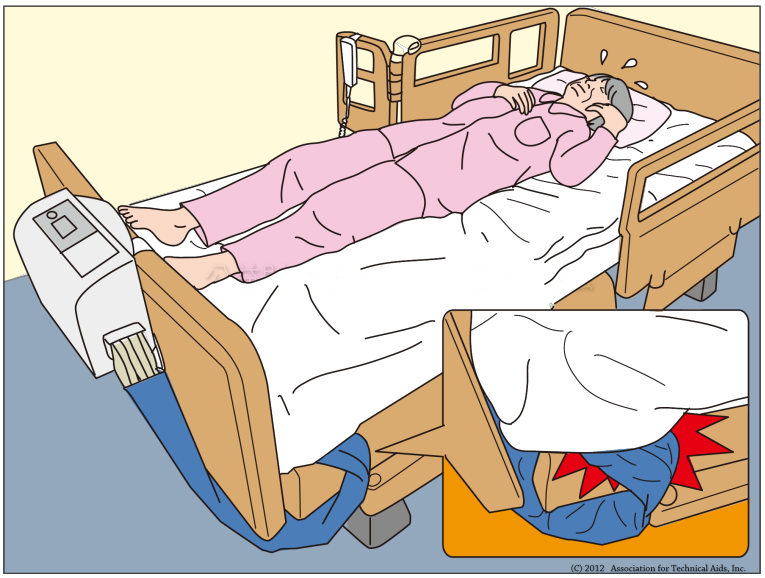
ホースが折れ曲がっており、空気が流れなくなる

事例詳細

回答前に見ないこと

場面の説明

ポンプとマットをつなぐホースが途中で折れ曲がっていたため、空気が流れなくなっていた



どのような要因が考えられますか？	どのような対策が必要でしょうか？
人（本人・介護者・関係者）の要因	
モノ（福祉用具）の要因	
環境の要因	
管理の要因	

メモ

作成：公益財団法人テクノエイド協会

Copyright 2025 Association for Technical Aids, Inc. All Rights reserved.